



村井 慶太郎 議員

意見

保育料については一人目から無償にしてみたい。給食費

問

給食費の無償化はいつからか。

早期実現を目指し、当初予算に計上するよう努力していく。

答

出生率を上げるために、財源のことも考え無償化は二人目からと考えている。

問

一人目からの保育料無償化の考えは。

子育ての経済的な負担を軽減するため、18歳までの医療費無料化、二人目以降の保育料無償化、小中学校の給食費無償化の3つの無償化を行う。そして子どもを預けやすい環境を整備するなどし、圧倒的に子どもを産み育てやすい町を実現する。

問

圧倒的子育て支援とは。

子育ての経済的な負担を軽減



みんなと一緒で楽しいなあ

の無償化もこの4月から実現できるよう新町長に期待する。

問

大谷選手から寄贈のグローブの取扱いは。

答

「野球を通じて元気に楽しく日々を過ごしてもらいたい。このグローブを使っていた子どもたちと将来一緒に野球ができることを楽しみにしている」という大谷選手の思いを尊重し、子どもたちが実際に触れ、使うことができるようにしたい。また地域の方にも見ていただけるような活用について、各小学校において子どもたちの意見も取り入れながら考えていく。



曾我部 秀司 議員

問

対話集会において「浄化槽設

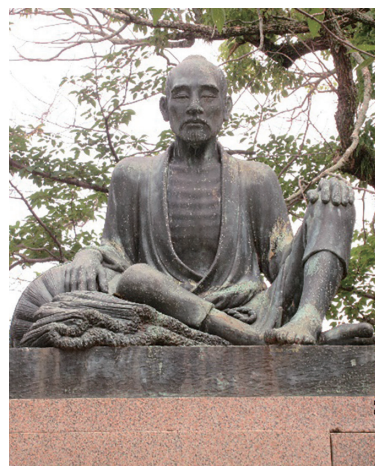
置費補助金（新築分の廃止）」が話題になっていたようだ。岡田・北伊予校区の住民から、新築分の補助金については、「是非、復活を」というご意見をいただいた。また、公共下水道事業計画区域以外の住民が、町的生活環境保全のため、法に従い、自らが合併浄化槽の設置をしているのに、支援がないことに不公平感を感じられていた。

問

「義農大賞」に対する町長の考えは。

答

多くの善意ある団体から応募があった状況から、表彰の中止はできないと考えている。しかし、批判のある中で計画どおりに事業を進めることは適当ではないため、表彰式で予定している「能」の公演を中止するなど、今後の実行委員会において、事業の見直しを検討する。現在のような多額の財源を必要とする事業の在り方は廃止すべきと考えている。



置費補助金（新築分の廃止）」が話題になっていたようだ。

答

今後、義農祭にて、町内でボランティア活動を行っている団体を表彰するなど、「コストがかからない方法で町内の「義農精神」を体现する団体に光が当たるよう、事業の検討していきたい。

問

「浄化槽設置費補助金（新築分）」に対する町長の考えは。

答

浄化槽補助は、公共下水道事業計画区域以外の地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを目的として実施されていることから、新築分についても補助をする必要があると考えている。補助開始時期や補助額については、実施に向け現在検討を進めている。